

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
<p>[6]4-クロロフェノール (別名:p-クロロフェノール)</p> <p>[15]p-ブロモフェノール</p>	<p>【水質】</p> <pre> graph TD A["水質試料 500mL アスコルビン酸 500mg"] --> B["固相抽出 Oasis HLB Plus 10mL/分"] B --> C["洗浄 精製水 15mL"] C --> D["乾燥 窒素ハース 5分"] D --> E["溶出 メタノール 5mL"] E --> F["濃縮 窒素ハース 乾固"] F --> G["溶解・定容 メタノール/精製水(50:50) 1mL"] G --> H["LC/MS-SIM-ESI-ネガティブ"] </pre> <p>クリーンアップスハイク添加 4-クロロフェノール-d₄ 10ng p-ブロモフェノール-d₄ 10ng</p> <p>注) LC/MS-SIMに換え、LC/MS/MS-SRMで実施された例があった。 「平成19年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：LC/MS-SIM-ESI-ネガティブ</p> <p>検出下限値： 【水質】 (ng/L) [6] 1.7 [15] 1.8</p> <p>分析条件： 機器 LC：Aliance 2695 MS：Quattro micro API カラム Atlantis T3 150mm×2.1mm、3μm</p>